

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆



阿部 純一 あべこう一県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

来年度予算編成の基本方針

9月県議会の代表質問から



議長席から森田知事に答弁を求める阿部議長

○子どもと子育て世代へのサポート
体制づくり
や、県民一人ひとりの生涯を通じた福祉・医療の充実

危険ドラッグを条例規制

自民党代表 危険ドラッグについて、今後、県としてどう取り組んでいくのか。
森田知事 危険ドラッグ対策については、今後、販売店に対する立ち入り検査の回数を増やすとともに、高度な検査機器の導入により、検査期間の短縮を図り、違法製品の迅速な排除を促進します。また、危険ドラッグに関

する正しい知識の普及啓発をより一層推進するため、青少年が共感しやすい動画やラジオCMなどを活用し、効果的な広報啓発を行ってまいります。

さらに、危険ドラッグ対策をより積極的に推進するため、国に先駆けて薬物を規制することなど、実効性のある条例の年度内制定に向けて検討してまいります。

特に、本年はプールや海水浴場においても、このC

Mを流したほか、バスの車内放送や学校の校内放送を通じて被害防止に関する知識のメッセージを発信しています。

また、警察では「だまさかの振り込め詐欺」を強化すべきと思うがどうか。

振り込め詐欺対策

自民党代表 振り込め詐欺対策を強化すべきと思うがどうか。

自民党代表 振り込め詐欺対策を強化すべきと思うがどうか。

「へらし満足度日本一」実現へ

「へらし満足度日本一」実現へ

さる6月定例議会で第68代県議会議長に就任した千葉市稻毛区選出の阿部純一(あべ・こういち)県議は、議長としての公式行事をしっかりと果たす一方、「県民の幸せが一番」との自らの政治信条に基づいて、市民目線からさまざまな県政改革の提言を行っています。

9月定例議会では、議長として議会運営を取り仕切るとともに、一層の「開かれた県議会」の実現を目指して議会活動を展開しています。この一環として、9月議会での自民党の代表質問のうち、来年度予算編成に関する森田知事の答弁など、主な質疑を特集しました。また、2面では議長就任を機とした千葉日報社のインタビュー記事とともに阿部県議からのメッセージを掲載しました。

自民党代表 平成27年度当初予算は、どのような考え方に基づいて編成しようとしているのか。

自民党代表 平成27年度当初予算では、分したいと考えているところです。

自民党代表 平成27年度当初予算では、分したいと考えているところです。

地元交付税のさらなる削減が議論されていることや、社会保障費等の義務的経費が大幅に増加することから、事務事業の見直しや県税の徴収対策の強化など行政改革にもしっかりと取り組み、持続可能な財政構造の確立を目指します。

自民党代表 平成27年度当初予算では、分したいと考えているところです。

自民党代表 平成27年度当初予算では、分したいと考えているところです。

自民党代表 平成27年度当初予算では、分したいと考えているところです。

防犯ボックスの検証結果

自民党代表 コンビニ防犯ボックス設置等モデル事業の検証結果はどうか。

●県政や千葉市稻毛区のご相談、ご意見を聞かせてください
あべこう一 県議事務所
TEL.043-287-8595
FAX 043-285-2192
〒263-0043 千葉市稻毛区小仲台2-6-8-401
阿部純一 検索 ホームページ <http://abe-koichi.com/>

豊かさを実感できる県民生活実現!

地元・千葉市稻毛区で飲食店の経営を両親から継ぐ傍ら、商店会長や自治会長を務めてきた。地域の諸問題に関する中で「行政の壁の厚さ」を痛感し、市議選に立候補したのが政治への入り口だった。

県議に転身してからは医療問題に取り組む一方、議会改革に力を入れてきた。議会運営委員長を務めた2007年には、県議全員が一度は登壇できるよう年間質問枠を76人から定数と同じ95人に拡大。傍聴に委員長許可が必要だった常任委員会は原則公開とし、会議録をホームページに掲載・情報公開も進めた。



阿部県詩から メッセージ

第2次安倍改造内閣が9月3日に発足し、地方の活性化に向けて、新たに地方創生担当大臣が新設されました。景気回復の効果を及させていこうとする安倍

政権の意気込みが信えます。
また、来年度の国の概算要求でも、地方に行う道路や橋などの老朽化対策、雇用や子育て支援等に対する交付金の新規要求が提出されるなど、地方への配慮も伺えます。

今まで地方自治に関わって、危惧されているところです。政策や制度改革は、国の指導で進められてきました。これからは、千葉県らしい、自治を築くため、真の地元創生が待ったなしです。

人口減少にどう歯止めをかけるのか。地方が直面する課題は、国の行政が手がけるすべての施策に関わってきますが、市町村との連携を密に、限られた財源を効率的に使うこと、地方の意を国政へ伝え、国の施策・事業に反映させることなど、地方議会の果たすべき役割はますます重要になっています

今こそ眞の地方創生を!
更なる県民の幸せの為に

地方創生という新しい課題を前に、地方自治体には素晴らしいチャンスが到りましたともいえます。それは真の地方創生をどう地域活性化に生かしていくのか、その要は地域経済の立て直しでもあります。

A group of five men in dark suits are seated around a long, dark wooden conference table in a modern office. They are all looking towards the center-right of the table, where one man is gesturing with his hands while speaking. The room has large windows in the background showing a city skyline. The lighting is bright, and the overall atmosphere is professional.

県幹部職員と政策協議する阿部県議

あべこういち議論プロフィール

◎經
歷

昭和 37 年 3 月 市川学園高校卒業
昭和 41 年 3 月 明治大学商学部卒業
平成 3 年 4 月 千葉市議会議員に当選
平成 7 年 4 月 千葉県議会議員に当選、現在 5 期目
この間、商工労働社会、文教、議会運営各委員長、監査委員を務め、平成 26 年 7 月より第 68 代県議会議長を務める

○ 営業部 ○

平成21年6月 自民党千葉県連幹事長代理。
その後政務調査会長、議員会長。現在自民党千葉県議会商工議員連盟、生活衛生議員連盟、介護問題対策議員連盟、看護問題対策議員連盟の各会長を務める。

○諸団体○(平成26年10月現在)

- 千葉市小中台中学校区青少年育成委員会顧問
- 千葉市小中台小学校区社会体育振興会顧問
- 千葉市町内自治会第6地区連協顧問
- 千葉市町内自治会第37地区連協顧問
- 千葉市社会福祉協議会小中台(東・西)地区部会顧問
- 千葉市稻毛地区商店街連合会会长
- 千葉市稻毛区サッカー協会会长
- 千葉市県道連盟顧問／千葉市稻毛区少年軟式野球連盟顧問
- 千葉市食品衛生協会顧問／千葉市自衛隊協力会顧問
- 千葉県電機商業組合顧問／千葉県建設業協会千葉支部顧問
- 千葉県クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 千葉県解体工事業協同組合相談役
- 千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会顧問
- 千葉県隊友会顧問／千葉西ロータリークラブパスト会長
- 保護司／いきいき大学相談役／千葉商工会議所議員